広報あしや

昭和41年 12月5日 第205号

発行所 芦屋市精道町93 芦屋市役所 発行人 芦屋市長 編集 公聴広報課 印刷所 オール出版印刷KK 毎月1回5日発行 全世帯配布 昭和29年1月25日第3種郵便物認可（定価2円）

▷芦屋市民憲章◁

わたくしたち芦屋市民は

- ■文化の高い教養豊かなまちをきずきましょう
- ■自然の風物を愛し、まちを緑と花でつつみましょう
- ■青少年の夢と希望をすこやかに育てましょう
- ■健康で明るく幸福なまちをつくりましょう
- ■災害や公害のない清潔で安全なまちにしましょう

芦屋市の人口と面積

—11月1日推計人口—

人口総数	63,939	世帯数	17,490
男	30,880	面積	16・07km²
女	33,059		

明年三月までに 集じん装置を取りつけ ごみ焼却の煙害解消

〝芦屋の空気はおいしい〟といわれます。市外の勤務先から芦屋へ帰りつくつど、そう感じるといわれます。それは、きれいな空気、澄んだ青空、豊かな緑、静けさ—人間の暮らしにとって欠かせないたいせつなものが、芦屋にはあるからです。恵まれた立地条件もあって、幸い芦屋は公害という悪影響からまぬがれ、住宅都市の環境は守られていますが、いろんな公害に備えての地道な努力を決して怠ることはできません。

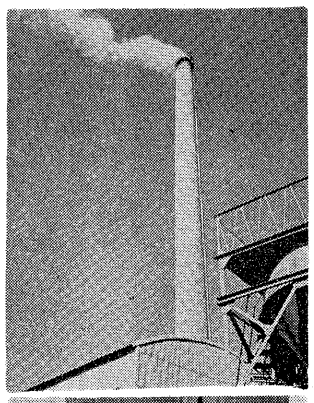
きれいな大気を保つために

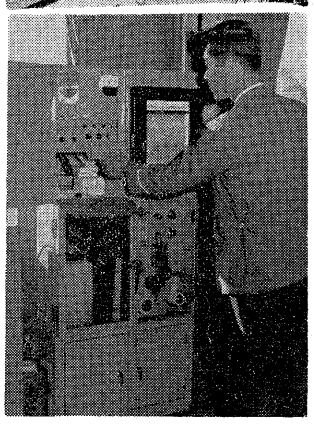
—公害対策総合計画から—

打出南宮町の海岸べりに、市の第一清掃工場があります。ここは毎日各家庭から出されるごみを収集して、焼却処理をしている施設です。さる三十八年の秋に改装完成して、最近では一日およそ三十トンのごみを処理していますが、煙中の灰やチリが付近に降下してせっかくの洗濯ものを汚すなどのご迷惑をおかけする事態が起こってきていました。このため、約一千万円の経費で現在の焼却炉に新しい集じん装置を取りつけることとし、機種の検討を進め、このほど立地条件に適応する設備工事設計と見積範囲指示書がまとまりましたので、明年早々に工事に着手し三月末までに完成できる見通しとなりました。

現在の炉は自然通風式固定炉で投入したごみは焼却炉で乾燥し、燃やします。問題の煙は、再燃室で有害ガスを再燃焼したあと支煙道へ強力に吸いこまれ、防じん網で荒いチリを除き、さらに水で洗煙して煙突から出ていく構造になっています。煙による公害を防ぐためには完全なものとはいえませんが、煙突も従来より五㍍高い五十㍍の高さにするなど、当時としてはじゅうぶん配慮したものでした。それでも測定してもらった結果では、排煙の中に含まれた灰やチリは一立方㍍当たり三・五グラムと、ばい煙規制法に定められている一立方㍍〇・七グラム以内という数字を大きく上回わる状態です。この法律や県の公害防止条例などが定められた今日では、早急に本格的な除灰装置に改良する必要があり、今回の設備増設工事によって法律で規制されているように集じん効率を高め、一立方㍍当たり〇・七グラム以下にして公害防止しようとするものです。

第一清掃工場の場合、ここで焼却処理するごみ質は多種多様で、ガス温度とかガス風流量の調節がたいへんむずかしく、また総体に水分の多いごみが集まるので炉内の温度は最低百二十度から最高八百度と、一定しない点にもむずかしさがあります。衛生工学の分野が遅れていて、こういったむずかしい条件をすべて満たしてくれる決定的な除灰装置は、まだ研究中の段階です。そこでこの集じん装置の工事にあたり、衛生部各課、建築課、財政課で構成する集じん装置の機種選定委員会をことしの四月末に発足させ、いろいろな方法であらゆる角度から検討を加えてきました。清掃工場付近にお住まいのみなさんには、ご迷惑をおかけしていましたが、こういう困難な問題があって慎重に研究し、機種選定に時間を要したことを理解願いたいと思います。





集じん装置の改良工事をする第一清掃工場、下は大気汚染度を測る自記式記録装置

芦屋の空気の汚染度を自記装置で継続監視

芦屋の空気はまだきれいです。しかし大気汚染の点では油断できず、放任しておくことはできません。最近は、ばい煙規制法と昨年から実施になった兵庫県公害防止条例とによって、一般的にばい煙が減り、そのかわりに亜硫酸ガスがふえて白いスモッグが深刻になっているといわれます。そこで本市は、とくに隣接都市との関連上からもこうした大気汚染状況を常時監視できる装置が必要と考え、県が常時監視基地測定点として県下八カ所を決定する際、芦屋をその測定点のひとつとして市役所に「大気汚染自記式記録装置」を設置してもらい、十一月一日から測定を始めました。

本市は、立地条件と地形からどのような影響を受けるかという、被害者的な立場から大気汚染の状況をつかみ、今後の対策を考えねばなりません。すでに三十八年の八月から、精道中学校、山手小学校、芦屋病院、消防署、神戸銀行国鉄駅前支店の五カ所の屋上に降下ばいじん計と、大気中の亜硫酸ガスの濃度を測る装置をそれぞれ置き、空から落ちてくる粉じんの量と二酸化鉛法による亜硫酸ガスの濃さを測定し、統計をとっています。ことし一月には市役所にテープ・エア・サンプラーを備え、空気中に浮かんでいる浮遊粉じんの測定も始めました。でも、これらから得られる資料は大気汚染度のひとつの目安としての価値はあっても、とくに亜硫酸ガスによる大気汚染が急激に高まりつつある近ごろ、人体に悪い影響を与えるピーク時をは握することができません。したがって、亜硫酸ガスの濃度が時々刻々に得られる自記式記録装置は、どうしても必要な施設でした。

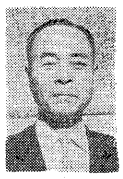
この装置は、地上十㍍ほどの高さにつけた導入管から毎分十㍑の空気を吸引し、そのうち二㍑を亜硫酸ガス測定装置を通してその濃度を測ります。またいっぽうでは紙を通して粉じんも測定し、亜硫酸ガスは紫色、粉じんは赤色でグラフ用紙に絶えず記録されていくしくみです。こうしてきれいな大気を保持し健康と生活環境を守るために、まず阪神間の汚染の実態と気流を調べ、今後の土地利用計画も含めた対策をたてていこうとしています。公害対策は隣接都市と協力しながら取り組んでいかねばなりませんが、大気汚染関係の公害対策総合計画のうち、第一清掃工場の集じん装置も含む以上の対策が実施に移されていることになります。将来必要とする設備として、ふえるいっぽうの自動車の排気ガスを測定するガス検知機、ばい煙の濃度を調べる測煙計また、現在のところ暫定措置として県衛生研究所に依頼しているデータの化学分析事務を、本市独自で実施できるようにすることなどが考えられます。

昭和四十一年十一月十六日

芦屋市議会

一般質問「阪急芦屋川停留所東出口の設置について」

教育長に道盛氏



十一月十六日に開かれた第七回臨時市議会で、兵庫県教育委員会事務局学校教育課の主任指導主事だった道盛正（みちもり ただす）氏を、本市教育委員会の委員に任命することに同意を得ましたので、同氏は十一月二十一日、教育委員会から教育長に発令されました。これは、前教育長の清水敬治氏がさる十月十二日、任期満了により退任されたのに伴うものです。

略歴＝美方郡浜坂町出身、昭和二十三年東京文理科大学卒業、県立神戸高校などの教諭をつとめて昭和三十六年兵庫県教育委員会へはいり、学校指導課長補佐、学校教育課主任指導主事を歴任。神戸市灘区在住、五十才。

教育長人事に同意

「非核武装宣言」も採択、決議

第7回臨時市議会

第七回臨時市議会は、十一月十六日に開かれ、懸案事項であった教育長人事が決定されました。

第59号議案「教育委員会委員の任命同意」（同意）道盛正氏

請願第6号「非核武装宣言」（採択）わが国が非核武装宣言を行なうよう芦屋市議会が国会などへ働きかけることを要望。

議員提出議案第7号「決議」（可決）請願第6号の採択に伴う処置で、内閣総理大臣などへ決議文を提出。決議文は次のとおり。

非核武装宣言に関する決議

われわれは、核爆発の被害を経験した唯一の国民としてその恐るべき破壊力による惨禍を再び繰り返すことのないよう、声を大にして広く叫び続けてきたものである。

しかしながら、米・英・ソ・仏・中国の核兵器の貯蔵量は地球を破壊しつくす量の数倍に達しているといわれ、また、ベトナムの情勢は核戦争の危機をはらみ、人類の前途は暗たんとしている。

ここにわれわれは、全人類の平和を願ってやまない基本的な権利を、永遠に確保する観点から全世界に向かってすべての国の核兵器の製造、保有、実験、使用を即時禁止すべきと強く訴える。

政府および国会においても、われわれの平和を追求する悲願を積極的に取りあげ、わが国が非核武装宣言を行なうよう強く要求するものである。

以上のとおり決議する。

年末、年始の休庁

市役所をはじめ市の機関は、いずれも十二月二十八日をもってご用納めとし一月四日がご用始めです。ただし年末も慣口執務または作業する部課は次のとおりです。

- 市民課、保険年金課、税務課は二十九日午前中と三十日午前中。
- 水道部は二十九日から三十一日までの毎日。
- 衛生部のごみ集め、くみ取りは三十一日の午前中まで作業し、新年は五日から作業を開始。火葬場の使用許可については、市役所の日宿直員へ。
- 芦屋病院は、二十九日から一月三日まで休診。急患はこの限りではありません。

二十年目迎えた選挙管理委員会

選挙の公正な執行のために、独立の執行機関として芦屋市選挙管理委員会が創設されたのは昭和二十一年十月。委員会では、意義深い創設二十周年を迎え、きょう五日記念式をします。

重大な使命をもつ委員会は、運営面で数々の困難に直面しつつ、また公職選挙法の制定、改正によって、体制面でも運営面でも整備されて今日に至りました。ひとくちに二十年といっても、その間における歴代の委員長さん、委員さんのご苦労はたいへんなものでした。三枝秀行委員長は十二代目にあたり、委員をされた方は十九人、また有権者数は、創設当時の一万八千五百三十五人から現在は四万三千四百二十三人となり、先月の県知事選挙も含めて執行された選挙は八十回にのぼります。これからもいっそう、明るく正しい選挙の推進、棄権防止、選挙人名簿登録申出の啓発に努力して、同委員会に課せられた使命の達成を期しています。

自身の手で預血を

血液問題推進協が発足

輸血用の保存血液は、おおまかにいって日赤などの献血、緑十字の預血、血液銀行の売血という三制度があり、この三つのバランスがうまくとれないと血液問題は根本的に解決しませんが、現状ではほとんどが売血に依存されているため、黄色い血などの弊害が起こっています。そこで、芦屋市における市民の血液需要にこたえるために関係機関の代表者が協力して、血液問題を推進しようと、十一月二十九日「芦屋市血液問題推進協議会」が発足しました。

協議会は事務局を市衛生総務課内に置いて、市、教育機関、警察、保健所、医療連盟、関係各種団体の代表者二十人で構成され、幅広く血液問題と取り組みます。すなわち、ことしのはじめにできた兵庫県献血推進協議会と密接な連けいをとりながら、血液問題に関する広報活動、血液問題組織の指導育成などにあたりますが、具体的な業務とか方法は今後逐次お知らせしています。

交通事故など不慮の災害による血液の不足を補い、子供の心臓手術など大量に要する血液の需要を満たし、問題化している黄色い血を解決するために市民運動にまで盛りあげつつ、目標とする市民の相互扶助方式によるきれいな保存血を確保する制度の確立が、期待されます。市民のための血は市民の手で—預血に全市民のご協力をお願いする次第です。

風声

〝小さな親切〟が最近よく話題になる。でも今ここでとりあげるのは〝大きな奉仕〟の話▼ほかでもない、この「広報あしや」を毎月毎月お宅へ届けてくださっている広報委員さんとそれをまた手伝ってくださっている市民のことである▼市が発行する広報紙を全世帯に配り出したのは昭和二十六年。それ以来、広報委員さんの配布奉仕は月々休むことなく続いている。長い人は足かけ十六年、生身のからだである。所用もあったろうし、とりこみもあったろう。そんなときでも広報だけは一枚一枚畳んで、一軒一軒届けてくださる▼無報酬である。町内のため、ご近所のためならという尊いお気持。平均受持ち世帯六十五軒×十二カ月×十六年、掛け算するとずいぶんな枚数だ。〝大きな奉仕〟といって過言でないだろう▼広報委員さんは全市で二百八十六人。この方々は〝市民の声〟を市へ伝達するしごともご奉仕くださっている▼こんなお志を無にしないよう「広報あしや」の紙面をもっと充実させなければと肝に銘じるしだい。市民のみなさんもそうして配られている広報紙だということをお忘れなく。

歳末贈答品

そろうものは市内の店で

展示会 12月6・7・8日 午前9時—午後7時

ところ 市民会館

賢い王様になろう

たばこ — お歳暮に好適 —

も市内でお求めください

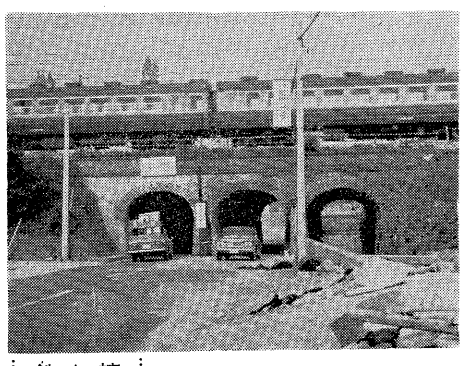
各所で進む建設事業

国鉄の宮川ガード　改修はじまる
交通の難所を二倍に拡幅

めがね橋という通称で親しまれてきた、れんが造りの国鉄宮川ガード改修工事については、いままでしばしばお伝えしてきたとおりです。すでに、ポイント類の移設とか電気工事など、みなさんには直接目にふれない作業が行なわれていましたが、今月からは現場での作業が始まっています。

これは、工事期間中もダイヤに支障なく列車を走らせるために、線路を支える仮けたをかけるくい打ち工事です。東海道線の市内を走る電車・列車は毎日七百九十一本、年末年始には八百本をこえるそうですが、これだけの列車をさばきながらの工事ですから、くい打ちは夜間作業をしています。深夜に走るのは長距離列車ばかり三十九本なので、昼間おもに電車が走っている線路へ振り替えて列車を通過させ、作業を進めていくというやり方です。現場付近一帯のご家庭には、工事騒音でたいへん迷惑をおかけしていますが、以上のような事情の中でのやむを得ぬ工法による点をご理解いただき、当分の間ごしんぼうください。

くい打ちをして仮けたをかける工事が終わりましたら五、六月の雨季に間に合うよう、まず川をまたぐガードの部分からコンクリート打ちを始め、四月までに完了します。この作業は引き続き西へ順次進みます。また来年一月からは、平行して水道管やガス管の移設工事とか、掘さくが行なわれますから、一月下旬以降、歩行者以外は全面的に通行ができなくなります。



拡幅のため、くい打ち工事が始まった国鉄の宮川ガード

東で護岸、西では排水の工事
校舎増築は一段落

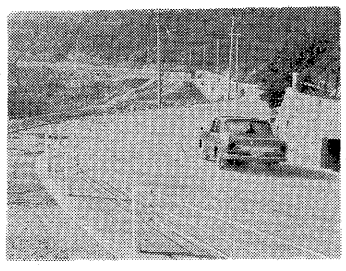
その後の工事計画は、六月から道路・水路工事に着手して、舗装も含む全工事完成は九月末の予定です。改修後のガードは、六・九㍍しかない幅員が十三・一㍍に、三㍍の川幅部分が六・七㍍にと、見違えるほど広くなってお目見えします。なお、この工事は市、県、国鉄が経費を分担し、ガード工事を大阪鉄道管理局、道路舗装と宮川の底張り工事を県が受け持って行ないます。

今年から江尻川の護岸改良工事が始まります。工事にかかるのは、江尻川の下流樋口橋から防潮堤までの東護岸約四十㍍で、同時に東護岸約六十㍍と西護岸約百二十㍍には防護のガードケーブルを取りつけます。完成するのは三月上旬の予定で、この間東岸は一時通行止めになります。

また、三条町四十番地先の山手中学校体育館西から高座橋までの延長約二百三十㍍にわたる排水管工事にも着手します。この工事は水はけをよくするためのもので、既設の側溝の整備と四十㌢排水管の埋設を行ないます。

いっぽう、各所で進められている道路舗装、橋のかけ替え工事では、山ろく線の市靈園ロータリーから甲南高校までの延べ五百六十㍍の舗装工事と宮川の国鉄と阪急の中間にかかる芦月橋のかけ替えは先月終わりました。奥山のハイキングコースにかかる蛇谷第五橋と大正橋の拡幅工事も、間もなく完成します。

学校の増築工事は、精道中学校の図書室と岩園小学校の三教室ができあがり、宮川小学校の増築工事は、今月の中ごろに完成するよう、内外装の仕上げを急いでいます。なお、宮川小学校では、この増築工事が終わると、続いて旧教室の改造にとりかかります。



舗装ができた山ろく線道路

8ミリ映画で国際親善
森田氏にモ市から名誉賞額

住みなれた芦屋を飾り気なく描き、姉妹都市の市民に家庭生活と風景を見てもらおうと、一年がかりで製作した八㍉映画の贈り主のもとへ、十一月二十二日モンテベロ市から名誉賞額が届きました。

その人は山芦屋町にお住まいの森田英夫さん。森田さんは、趣味として三十年来八㍉映画を手がけておられますが、それらの作品は国内をはじめ国際的なコンクールで多くの賞を獲得し、今回モ市へプレゼントされた作品「モンテベロの友へ」も、ことし開かれたパリ国際コンクールで特別賞を受賞されています。ご本人のお話によりますと、映画を通じて芦屋をよりいっそう知ってもらうために製作を思いたったのが昨年の正月、People to people の精神で市民と市民の親善を深めることが世界平和の基礎だと考え、六万市民の起居の地である芦屋を一編のフィルムにまとめたといいます。

フィルムは、カラー、上映時間八十分のシンクロ録音つきで、市営住宅に住む一市民の協力を得ながら、一年間の生活を通しつつ四季の芦屋が描かれています。録音テープは、さる三十九年第一回の学生親善使節としてモ市を訪れた稲鍾津紀子さんが英語で吹きこみをしました。

角ばらずに芦屋を紹介した映画は見るモ市民に好感をもって喜ばれ、便りも寄せられていますし、モ市は返礼の意味からA cinema visit to Montebello の製作を始め、ほぼ完成しているということです。

守ろう名誉と信用
十四日に人権相談所開設

今から十八年前の十二月十日、国連総会で〝世界人権宣言〟が採択されました。その後わが国でもこれを記念して毎年十二月四日から十日までを「人権週間」ときめ憲法で保障されている国民の基本的人権を守るための各種の行事が展開されています。

ことしの人権週間は、全国的な強調事項として、とくに〝名誉、信用の尊重〟がとりあげられました。一部の週刊誌などで、事実とことなる、私生活をばくろされたりすることがあれば、それは人権侵害であって決して泣き寝入りすべきではありません。最近では、交通事故の被害者に対する損害補てんにからむ人権問題も少なくありません。

そうした問題でお悩みの市民のために、芦屋市内の五人の人権擁護委員さんは、毎月第二水曜日の午後、市役所で無料人権相談所を開かれていますが、十二月十四日（水）には人権週間の一行事として神戸法務局や神戸人権擁護委員協議会の幹部にも加わってもらい、「人権と法律扶助の相談所」を午後一時から四時まで市役所で開設します。もしお困りの方がありましたらぜひ一度相談におこしください。なお、市内の委員さんはふだん自宅でも人権相談に応じてくださいます。

【委員】▽川井千鶴子（西蔵町一〇九の二、電②七五〇八）▽小島栄（伊勢町五②二六三二）▽五味五兵衛（三条町一三五②二九五一）▽武田正信（翠ケ丘町一一九②〇九八七）▽林三夫（宮川町一九②〇四一五一）

下水道
管理設の終わる九町で
供用前の戸別調査

今年度も大東、南宮、春日、小槌、宮塚、若宮、浜、宮川、平田の九町にわたって延長七千㍍の下水道管の埋設を進めてきました。まだ一部で工事中のところがありますが、こうして下水道管がはいったところは、ご家庭の排水設備をつないでいただけば直接ご使用いただけますので、工事の完了する三月に、これらの区域を下水道法による正式の使用区域として供用開始の公示をします。

そこで、この供用開始の公示に先だち十二月から係員が区域内のお宅を訪問して、汚水の状況や排水設備の有無などの調査をしますから、係員が伺いましたらご協力をお願いします。

ぜひ排水設備を

供用を開始した区域内では宅地内の汚水を排除するための排水設備を造り、下水道につなぐことが法律できめられています。というのも、いくら下水道管を埋設しても排水設備がなければ今までどおり汚水は側溝を流れ、蚊、ハエの発生や浸水が防げないからです。そこで市は、下水道管を埋設した地域内で、排水設備をつくる費用を一時に支払うのが困難なご家庭に、排水設備を設置する資金を貸付けています。ご利用ください。

新地域指定本決まり

前号でお知らせした芦屋国際文化住宅都市建設計画用途地域の変更と準防火地域の指定が、十一月七日申請案どおり公示されました。したがって、同日から、商業地域全域が準防火地域として、また、用途地域の変更は公示の日から二十一日目にあたる十一月二十七日から効力を生じています。

建物を新築、増築、改築されるときはご注意ください。新区域指定の関係図書の縦覧、詳細については市建設総務課へどうぞ。

福祉年金額引上げ
国民年金法の改正、来年から実施

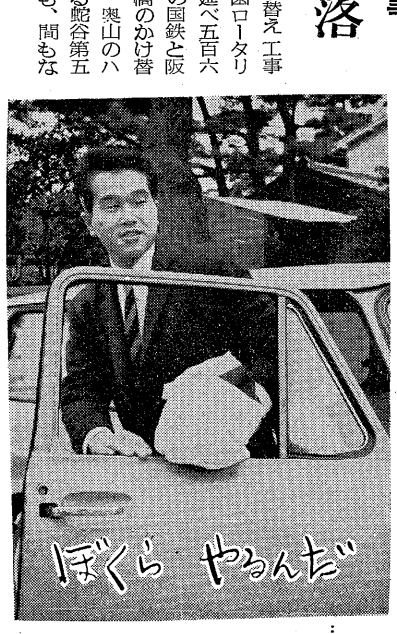
国民年金法の一部が、ことしの六月に改正されましたが、そのうち福祉年金（老齢・障害・母子・準母子の各福祉年金）が、いよいよ来年一月から新らしい制度で実施されます。この改正により、福祉年金額の引き上げ、障害福祉年金が受けられる障害の範囲の拡大所得による支給制限額の引き上げなど改善されます。

この福祉年金というのは、昭和三十六年に国民年金法ができたときにすでに高齢だった人、身体障害者だった人、夫と死別して母子の状態だった人、それに同法が実施された後にこれらの状態になった人で、保険料を納める期間が短かかった人が受けることのできる年金です。福祉年金の種類と改正された金額（カッコ内は従来の金額）は次のとおりです。

▼老齢福祉年金…一万八千円（一万五千六百円）▼障害福祉年金…二万六千四百円（二万四千円）▼母子福祉年金…二万四百円（一万八千円）、子供が二人以上いるとき二人目から一人につき四千八百円を加算（従来どおり）▼準母子福祉年金…年金額、加算額とも母子福祉年金と同じ。

なお、福祉年金は受給の権利ができても所得とか恩給などの公的年金の関係で、停止や制限をされますが、受給の権利があるのにまだ受給されていない人、受給の権利があると思われる人は、一度、市保険年金課年金係までおこしください。

芦屋には希望の仲間がいた
クリーニングOAA プログラム責任者　土居勝君（24才）



〝芦屋クリーニングOAA〟も働く青少年のグループ。野外活動を通じて、明るい職場づくりをしようとする団体だ。土居君は、市内でただひとつの単位OAAであるこのグループのプログラム責任者として活躍している。「ぼくの役目は、プログラムディレクターなんてむずかしい名前ですけど、その実はみんなで協議してプログラムを作ってるんです。話し合いを通じて友人になるきっかけを得る意味から、プログラムを作る段階を大事にしています」

そこで、クリーニングに九年のキャリアを持つ。四国、宇和島市の郷里は農家だが、クリーニングのしごについたのは偶然の産物。「もともと、大阪の会社へ勤めることになってたんですがね。ところが途中、松山にいる姉のところへ寄ったばっかりにクリーニング店がいいと勧められ、結局、松山の店で三年余り年期奉公しました。たしか、最初の給料は八百円くらいだった…」

彼はクリーニングの技術的なことをたたきこまれた彼は、国家試験を受けてクリーニング師の免許もとった。就職当時は職業のことはおろか、勤めることになったクリーニング店についてさえ、そこがどんなことをするのか知らなかった彼だが、そのころも、いまも、そしてこれからも変わらぬ彼の信条は「ひとつのことを続けるのは尊いことだ」ということ。

三年間修業をつんだ彼は、一念発起して宇和島へ戻った。そこの新しい店では給料もふえた。だが結果は失敗だった。「持ちなれない金を持ったせいか道を誤りました。環境がどうの、友人がどうのといってみても、いいわけでしかありません。自分の意志の問題ですからね。その直後は、ぼくとして自分自身にもプラスになることが多かった。「ぼくもそうだったが、新しい会員には引っこみ思案の人が多いですね。だから、話し合って何を求めているかを知ることが、プログラムディレクターにはまず必要。仲間にとけこますのがむずかしくて…。会員は数人の経営者も含めて三十人いますけど男ばかりの世帯だからちょっぴりも一番苦しみました」

仲間がほしいと思った。昭和三十七年、芦屋へきていまの店へ勤め始めた。いいタイミングだった。その年にうぶ声をあげたグループが待っていた。芦屋クリーニングOAAである。ちゅうちょなく飛びこんだ。山登り、スキー、ソフトボール、水泳大会、カルタ会…そんな活動、その企画を通じて自分自身にもプラスになることが多かった。「ぼくもそうだったが、新しい会員には引っこみ思案の人が多いですね。だから、話し合って何を求めているかを知ることが、プログラムディレクターにはまず必要。仲間にとけこますのがむずかしくて…。会員は数人の経営者も含めて三十人いますけど男ばかりの世帯だからちょっぴり寂しいですよ」

彼のしごとは外交である。お得意先が一軒でもふえた時はもちろんだが、そういった先々で商売上の相談にのってもらった時はとても感激だそうだ。将来はやはり独立するのが彼の願い。そのためにも、応待やセールスのテクニックそれに宣伝のことなどを大いに勉強したいとファイトを燃やしている。しごと、グループリーダー、さらにその余暇に詩や短歌を投稿し、茶もたしなむ彼。その彼がもうひとつ期待していることがある。「ほうぼうへ散らばった仲間と五年後に会う約束をしています。ちょうどメキシコ・オリンピックの年にあたりますけど、お互いに確かめ合うんですよ。どれだけしんぼうできたか、どれだけ友人のつながりが固かったかと」

―おわり―

善意銀行

十月二十日から十一月十九日までの取り扱い分。敬称略。

預託【物品口座】市内の方に衣類十九点、高橋照子▽同衣類五十点、向井勘之祐▽ホームヘルパーに洗剤、山本誠一▽市内の方に衣類二十点、立野亮三▽同衣類十八点、文野己之助▽同衣類七十点、西川たか▽同衣類五十点、山村喜一郎▽同衣類五点、海輪律子▽同衣類十点、大西正三▽市内の施設へ果物、野菜、愛光幼稚園【金銭口座】みどり学級、和風園、大原老人いこいの家へ三十三万円、町永順一▽身障者のために二百円一学生▽老人福祉のために五千円出場政治郎▽社会福祉のために五百円、芦有奥山総合開発事務所員▽同二千六百十六円、角田マサエ▽同五千円、中田静子▽みどり学級のために三千円、芦屋市水道部職員▽保育所のために五百円、安東貞子。

ご寄贈　社会福祉のためにと市社会福祉協議会へ。

▽五百円…茶屋之町、一主婦▽九百円…芦屋市少年団

歳末援護　愛の運動

持ちより期間　12月6日……16日

■市社協窓口（福祉事務所内）または、もよりの民生委員さん宅にお持ちよりください。

■お寄せいただいた金品は、市内の恵まれない方に公平に配分します。

明るい春をみんなで持ちよろう

本年も好成績の赤い羽根運動

十月に行ないました共同募金運動は、みなさんの暖かいご協力で昨年の実績ことしの目標を上まわる二百六万九千九十三円（百十一・八％）という好成績で終了しました。ご協力ありがとうございました。

勉強、遊び、しつけ…

心得たい学校と家庭のけじめ

子供を育てるについては、だれしも悩み、心を痛めるものです。昨今、よく家庭と学校の役割が混乱し、家庭が学校教育の下請工場のようになっているといわれます。そうしたことからも家庭教育のあり方は重大な問題だといえましょう。

総じて、おかあさん方は、わが子の教育についてこれでよいのだろうかと不安を持っておられます。また、子供に話してもなかなか、本人が受け入れないで困っておられる人も多いようです。以下ある小学校の参観日にあった父兄の懇談会、先日開かれた阪神間PTA幹部講習会に発言したおかあさん方の声を拾ってみました。

おかあさんの話し合いも熱がはいります

勉強ばかりも考えもの

▽自主的な学習がたいせつだといわれるが、そうさせるにはどうしたらよいのか。また、勉強させるのではなく勉強のしかたを指導すべきだといわれるが、それにはどうしたらよいのか。▽学校としての低学年から高学年への一貫した方針を知らせてほしい。また、クラスによって異なることのないようにしてほしい。▽百科事典や参考書などを売りこみにくるが、どうしたよいのか困ってしまう。参考書や問題集の与え方について指示してほしい。▽自分だけでするために間違った記憶をしてしまう。高学年になって難解な学習の場合、自分でやる学習では能率があがらず困るのではないか。▽自分で研究せず、すぐ親に聞いて解答に困る。調べる手だてを教えてやってほしい。▽友だちといっしょに山へ行ったりして、地層、岩石調べなどして楽しそうにしているが、基礎的知識の理解と興味との関係について不安である。▽自主的にやる子は学力も伸びるだろうが宿題がなくては全然やらない子は遅れる一方ではないか。▽ドリル訓練も絶対必要と思うので自主的な「楽しい学習」ばかりでなく時には「きびしい」要求も出してほしい…

このように「家庭教育」というとすぐ家庭学習と考えられるのは少々早合点ではないでしょうか。

勉強を家庭に持ちこんで、子供に詰めこんではいけないと思っているが、実際にはいい学校、いい大学にはいり、いい会社に就職すれば得をする現実の社会の中ではやはり、子供の勉強が気がかりでしかたがない。また、おかあさん方は、若いとき戦時中で、動員などでじゅうぶんに教育が受けられなかった。「自分たちは、できなかった、してもらえなかったから子供だけはいい学校、いい会社へ入れてやりたい」という考えが、勉強、勉強に結びつき、塾や家庭教師に結びついてはいないでしょうか。さらに勉強させておくと安心だ、受験勉強のためにはと思って家庭教師をつけたり、家庭に勉強させる場所がないからといって塾に通わせたりしてまず、親の安心のよりどころを得ようとされているのではないでしょうか。

ここで、家庭学習について考える一助として、学校では近ごろどのように心がけて授業が行なわれているのかご紹介してみましょう。

①今までの詰こみ授業ではなく子供の学習意欲を伸ばしていく発見学習、自発性を伸ばしていく授業の中で学習のしかたをがっちりと覚えこましていく。②授業につながりのない宿題を廃止して、授業のしめくくりの中で、次の課題を子供とともに考察し、明確にしておき、その課題への準備、考察を家庭でできるようめしむける。③ノートのとり方、参考書の調べ方などを個人差に応じて、ひとりひとりについて徹底させる。④どこをどのようにすれば学力が向上するか、先生として、責任をもって、ひとりひとりの能力開発を心がけ、授業の中で先生としての専門性、公共性、責任性を発揮した実践を積み上げる。

このように学校では、子供たちに学ぶこと、わかること、追求すること、創造すること、発見することの喜びを味あわせ、自分から進んで、自分の力で学習する態度を育てようとしています。

このようなことから、家庭では「勉強しなさい、勉強しなさい」といわないで、疲れて帰ってきた子供を、あたたかく迎え、休養を与え遊ばせ、学校であったこと、友だちのことなどを聞いてやり、あすへの学習の準備を心がけてやりたいものです。

しつけは家庭の責任

一方、「家庭教育」即「家庭学習」という考えのかげになって忘れられがちなのが〝しつけ〟です。再びおかあさん方の意見から拾ってみましょう。

▽物のわたし方、ぞうきんなどのそうじ道具の使い方など少しもわかっていない。あとかたづけの習慣がなかなかつかない。▽自分のしたこと、欲しいものなど客観的にながめて、今は無理だからしんぼうしよう、押えようとはなかなかしない。▽毎日三時間もテレビを見ている。また、テレビを見ながら食事をしたり、勉強したりして困る。テレビの正しい視聴のしかたはどのようにしたらよいのか。▽帰宅したら、友だちと約束があるといってすぐ遊びに行く。友だちが勉強中に遊びにくると落着いてできなくなって困る。▽放任されている家庭の子供たちが、近所のおとなの顔色を見ながらよくない遊びやいたずらをしているが、どうしたらよいだろう。▽おやつをむやみに食べ食事を残して困る。▽行儀、あいさつなど恥ずかしいことばかりだ…

勉強さえしていればという考えで、家の用事をさせない、家庭内の仕事の分担はもってのほか、子供のふとんの上げ下げから食事の世話までなさっているのではありませんか。一言でいえば過剰保護です。自分のことは自分でするというようなごくあたりまえのしつけすらおろそかにしては、学校でも、社会に出てからも自分の役割をきちんと果たせるようにはなれません。

社会がどう変わろうと、どんな環境におかれようと、自分の道を切り開いていけるたくましい心身を育てることこそ、親が子供に与えられる最大のプレゼントです。人に親切にとか、迷惑をかけないとか、責任感や判断力の充実というような人生への基本的な態度は時代によって変わるものではありません。

こんな家庭にしたら

▽忍耐力のあるしんぼう強い子供になってほしい。▽積極的に発言できるように育てたい。▽根性に欠ける、学習にも、よい意味でのがめつさがほしい。▽自主性、敏しょう性、体力等をしっかり身につけさせたい。▽本を読みなさいというのではなく、良い本をそろえて読みたいというときに、満足できるような環境を作っておきたい。▽家族の一員として働くことの尊さを教えたい。▽学校でいわれる身につく学習にはまだ疑問が残り、子供をみていると、やる日とやらない日、長時間勉強するときと短時間しかやらないときとあるが子供の自主性を重んじたい。

このような子供たちの将来、あるいは、人生観に対するおかあさん方の声も、たくましくひとり立ちさせるような「しつけ」につながります。

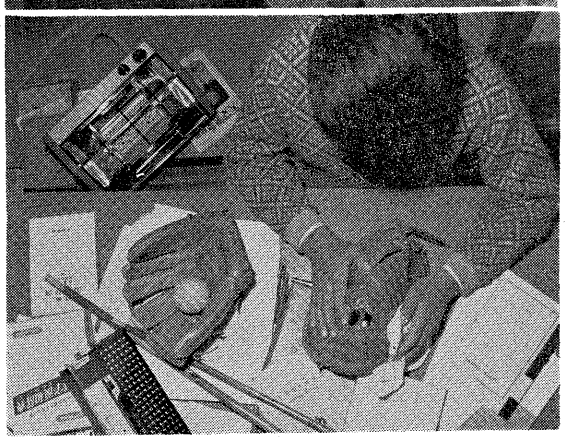
それには、親は心の中に子供を信用する寛容さ、思いやり、謙虚さをもつこと。さらに、子供のもつ個性を尊重してもらいたい心、安心を求める心、牽仕したい心を満足させていく「しつけ」も忘れてはならないでしょう。

このように心がけていられる家庭の例を少しあげてみましょう。

①朝「行ってらっしゃい」と明るく門口で見送ってやる。帰宅すると「お帰り」とあたたかく迎えてやる。②おやつを食べながら、その日の学校であったこと、友だちのことなど、子供から何でも聞いてやるひとときをもつ。③「勉強しなさい」といわないで、めいめいの家庭内の仕事の分担をかたづけるため、話し合いのあとはそれぞれの仕事をする。④子供が迷っているとき、意見を求めたときは、親として指針となる意見をはっきりといってやる。⑤子供の友だちを家に迎えたら、家族で友だちを歓待する。そうすることにより、子供は家が楽しい実感をもつ。⑥物のかたづけ方を親が範を示して、きっちり整理しておくと便利で自分の生活を充実していけることをわからせる。⑦子供のくふうしたこと、アイデアを推賞して、豊かな創造の楽しみを味あわせる。⑧親子で器楽合奏や合唱など楽しい団らんのひとときをもっていとは別に、毎月、読書用のきまったお金を渡して、子供が図書の選択と読書の楽しみを得られるようにしむける…

このように家族の一員としても小さな社会人としても生きるうえのルールを身につけさせる。さらに進んでは、学習のために不可欠の条件である「生活経験」を「生活行動」に即して豊かなものにし質の高いものにし、そのうえ、高次な価値を身につけたくなるような姿勢を子供の構えの中に点火することを担当することこそ、家庭の大きな役割といえましょう。

学校においても、質の高い価値を求める意欲を伸ばし、将来どんな環境、いかなる社会におかれても、創造性を発揮できるよう、生がい学び続ける火を点ずることに努力しているのです。



家庭教育のあり方は

校園短信

市立青高 ◇期末考査 十二月十二—十六日◇午前中授業 十九日—二十三日

精道中 ◇期末考査 十二月九—十二日◇父兄面接 二十二—二十三日

山手中 ◇期末考査 十二月十日◇校外生徒会 二十二日

精道小 ◇参観日 十二月六日◇父兄懇談会 十九—二十日

精道幼 ◇おもちつき 十二月十六日◇体重測定 十七日◇クリスマス会 二十二日

宮川幼 ◇参観日 十二月六日十日◇おもちつき十六日◇お誕生会 十七日◇クリスマス会 二十一日◇大そうじ 二十三日

山手幼 ◇就学前健康診断 十二月七日◇個人懇談日 九、十二十四日◇参観日 十三日◇誕生会十七日◇クリスマス会 二十日

岩園幼 ◇誕生会 十二月十七日◇クリスマス会 十九日◇おもちつき 二十一日◇大そうじ 二十四日

各校園とも終業式は十二月二十四日、始業式は一月九日です。

巡回文庫の本の感想やご意見を

図書館だより

巡回自動車文庫は、図書館へおいでいただけない人たちにも気軽にご利用願えますので、一年半ほど前にスタートして以来、グループ数は百三十六、利用者数は一千八百人となり、たいへん好評です。また文庫の図書も四千五百冊を数えていますが、みなさんから読後の感想や意見、感銘を受けた本の書名などをお寄せいただき、今後の運営の参考にしながら「みなさんの自動車文庫」として充実させたいと思います。自動車文庫の巡回日にお渡しくださるなり、市立図書館（小遠町3）へご投書いただきますようお願いします。

市立図書館は、毎日9—17時無料公開、日曜は読売室のみ開放20日および年末29日から明年1月4日まで休館します。

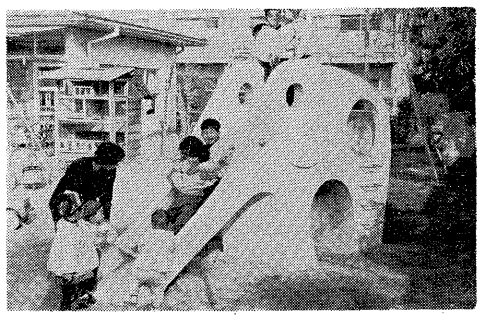
市民囲碁・かるた大会

毎年行なっている市民かるた大会を、来年も一月十五日に、また市民囲碁大会を一月二十二日に行なう予定です。詳しくは広報一月号でお知らせします。

十二月の婦人学級

【岩園】五日 美容体操、七日 衛生講座、十四日 二十一日 美容体操 【山手】五日 正月料理 九日 電気の知識【宮川】八日 市議会傍聴 十二日 正月料理 【精道】九日 正月料理 【打ち波】十六日 正月料理

保育所にすべり台



☆…打出保育所できたすべり台はチューリップの花、大東保育所のは象を形どった楽しいもの。

☆…コンクリートで造ったこのすべり台、ところどころにトンネルやくぐり穴があったり、鉄奥のはしごがついていたり、単なるすべり台でなく、子供にさまざまな遊びをくふうさせる総合遊具です。

☆…「わたしはちょうちょうさん。チューリップでひと休みしましょう」「ぼく、象のお鼻をすべったよ」—善意のすべり台は、どんなにか子供たちを喜こばせてくれていることでしょう。

写真は大東保育所のすべり台

☆…大東、打出両保育所に先月二十日、すべり台ができて子供たちは大はしゃぎ。

☆…費用の二十万円は、もと浜芦屋町に住んでおられた杉山兼之さんが、社会福祉のために市に寄贈してくださったお金。ご寄贈のご趣旨を生かしてこの浄財を、保育所の子供たちのために使わせていただきました。

母子家庭の児童に修学資金など貸付

市内在住の母子家庭の子または父母のない子で、高等学校、高等専門学校、大学に在学中か、来年四月にそれらの学校へ入学しようと思われる人に、修学資金・就学したく資金を貸付けます。ご希望の方は、早く申請の手続きをしてください。

【対象】昭和二十二年四月二日以降に生まれた二十歳未満の母子家庭の子、または父母のない子。

【修学資金】▼貸付限度額…①高校、月額千五百円②高専三学年まで月額千五百円、四学年以後月額三千円③大学月額三千円▼償還方法…学校卒業後六ヵ月すえおき以後半年賦（六月、十二月）で償還。

【就学したく資金】▼貸付限度額…①高校、自宅通学一万円、自宅外通学一万五千円②大学、自宅通学一万五千円、自宅外通学二万五千円▼償還方法…学校卒業後六ヵ月すえおき、以後半年賦（六月、十二月）で償還。

【貸付申請の方法】申請に必要な書類は、市福祉事務所庶務係にありますから、来年一月二十日までに手続きをしてください。

成人式を迎える方へ

＊＊＊＊＊

＊＊＊＊＊

昭和21年4月2日～22年4月1日に生まれ、芦屋市に住民登録のある人を対象に成人式を行ないます。

該当する人には1月1日に案内状をお送りしますが、もし1月5日までに案内状が届かないときは、市立公民館（業平町74、電話②5236）までご連絡下さい。

伸びよう伸ばそう青少年

明るく楽しいクリスマス、お正月であるように
家庭で、地域社会で若い力を正しく伸ばそう。

12月20日～1月15日は 年末年始の 青少年をすこやかに育てる運動

両企業の上半期決算

水道　窮乏の中で施設の整備

40年度末現在における累積赤字 2,165万余円をかかえ水道企業の経営は苦境に立たされています。今年度上半期においても、使用水量は伸びてるいものの、収入の大部分を占める給水収益は、必ずしも好調を示さず、極力経費の節減につとめましたが、 約242万円の欠損となりました。

しかし、このように財政の窮乏が続くなかでも、水道事業が住民の日常生活に直結しているだけに、施設の整備や各種の事業を進めています。４月から水道料金と合わせて下水道使用料金を同時に集金し、下水道使用区域のご家庭の便利をはかっています。また、最重点事業の赤い水対策として、９月までに精道町など４町で管の入れ替えやクリーニング塗装工事を実施しました。建設工事では、山地の開発による水の汚染などに備えるため、42年完成を目途に奥山浄水場の前処理施設を作る工事にとりかかりました。なお、昨年から施工している容量 7,000トンの六麓荘第２円形貯水池はほとんどできあがり、最後の仕上げと通水検査を待つばかりです。

昭和41年度上半期損益計算書

（昭和41年４月１日～昭和41年９月30日 単位 円）

Ⅰ 営業収益	63,868,731	Ⅲ 営業外収益	5,303,731
Ⅱ 営業費用	64,532,587	当期総利益	4,639,875
営業損失	△663,856	Ⅲ 営業外費用	7,058,320
		当期純損失	△2,418,445

昭和41年度上半期貸借対照表

（昭和41年９月30日現在 単位 円）

資産の部		資本および負債の部	
有形固定資産	511,659,659	住宅公団	12,958,427
投資	128,560	固定資産他会計借入金	6,100,000
現金及び預金	6,733,515	未払金	1,212,706
未収金	2,883,011	前受金	33,300
貯蔵品	9,073,344	預り金	11,626,494
保管有価証券	2,855,950	自己資本金	304,855,233
		企業債	191,307,614
		資本剰余金	29,159,216
		繰越欠損金	△21,500,506
		当期純損失	△2,418,445
合計	533,334,039	合計	533,334,039

病院　外来患者は著しく増加

病院事業としては、第１期工事分の整備も一応前年度で完了しました。利用者は40年度上半期に比較して入院患者で延べ591人増、外来患者で延べ2,090人の増となり、次第に増加の傾向にありますが、とくに外来患者の増加が著しくなっているのが特徴です。将来とも公的病院として市民福祉の増進につとめます。

市立芦屋病院の昭和41年度上半期の決算数値は次のとおりです。

昭和41年度上半期損益計算書

（昭和41年４月１日～昭和41年９月30日 単位 円）

Ⅰ 営業収益	64,401,490	Ⅲ 営業外収益	24,937,194
Ⅱ 営業費用	82,655,474	上半期総利益	6,683,210
営業損失	△18,253,984	Ⅲ 営業外費用	6,525,204
		上半期純利益	158,006

昭和41年度上半期貸借対照表

（昭和41年９月30日現在 単位 円）

資産の部		負債および資本の部	
有形固定資産	273,228,162	未払金	14,586,618
		その他流動負債	1,141,536
現金預金	12,536,269	自己資本金	128,837,307
未収金	10,875,132	企業債	149,646,562
有価証券	823,720	資本剰余金	1,101,000
貯蔵品	2,622,921	繰越利益剰余金	4,615,175
		上半期純利益	158,006
合計	300,086,204	合計	300,086,204

歳末ですご用心

交通事故に火事、どろぼう

ふだんから防火の心がまえ

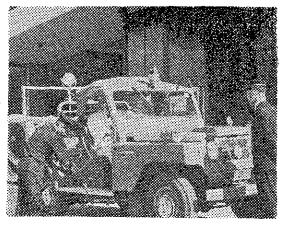
お宅の防火態勢は大丈夫でしょうか。消火器、防火用水が常に備えられていますか。消火器は一般火災用（白い表示）、油火災用（黄色の標示）、電気火災用（青色の表示）の三種類があって、それぞれ適応した消火器を使わないと消火できません。これらの消火器を購入されるときは、国家検定に合格したものを選ぶことです。

防火の準備も大切ですが、まず火事が起きないようにするのがかんじんです。たばこ（火災原因の第一位）、石油ストーブ、こたつにはよく注意してください。

石油ストーブの白灯油は▽百㍑（石油かんで六かん）以上保管する場合は届け出なければなりません。手続きは消防署（電話②四六五〇）へ。

＜小型消防車を配置＞

火災シーズンにさきがけて、消防署は先月小型ポンプ車を購入しました。写真のように小型ですが性能は大型ポンプ車に劣らず、また小回わりがきくので、芦屋の地勢に適しています。なお、十二月中にこの車に無線も装備します。



性能は大型車なみの新車

あせる心が事故のもと

年末年始は車や人の往来がはげしくなるため、交通事故がふだんより起きやすいときです。多忙でしょうが、注意に要する時間はわずかのこと。歩く人も、車を運転する人もよく注意してください。酒を飲む機会が多いのもこの時期です。酒を飲まない飲ませない、酒を飲んだら運転しないを守りましょう。

ところで、本年十一月末までの市内交通事故概数は下表のとおりで、死者は昨年の十一人に比べ半分近くの六人に減っています。みんながルールを守って、さらに来年は年間事故死ゼロにまでもっていきたいものです。

犯罪にはきびしい芦屋を

ことし七月から芦屋警察署がパトロールカー二台で二十四時間警らを始めてから市内の犯罪は少なくなりましたが、それでも七月から十月末までの四カ月間だけで二百十二件の盗犯がありました。年末年始は何かと気ぜわしいため、夜寝るときや外出する場合に力ギをかけ忘れて盗難にあうことがよくありますから気をつけましょう。また、これから銀行の帰り道を襲われたり、ひったくりの被害がふえますので、とくに女性は暗い寂しい道は避け、ハンドバッグを右手に持って道の右を歩くなどの注意が必要です。万一の場合は大声で助けを呼ぶとか、付近の家に逃げこんで、すぐ一一〇番しましょう。

先月の市内 交通事故

11日１日～30日

事故	40件
死者	0人
負傷者	18人

１月からの累計
- 事故 615人
- 死者 6人
- 負傷 324人

水道管にも冬じたくを

寒くなると水道管が凍ったり、破裂したりします。はだかの管はいまのうちに冬の用意をしてください。簡単な防寒法は、布きれなどを巻いて針金かナワでしばります。

市民の黒板

固定資産税と国保料の納期

固定資産税第三期と国民健康保険料第五期は十二月二十六日が納期限です。年末は銀行などが混みますから、早い目に市指定金融機関（市役所内神戸銀行）か、もよりの取り扱い銀行へお納めください。

打出徴収ボックスは、十二月二十六日、二十七日（両日とも午前九時―午後三時）に開設して、市税その他の納付を受け付けます。

特別弔慰金の請求手続はお早く

特別弔慰金の請求手続はおすみですか。この特別弔慰金は戦没者の遺族（妻、子、父母、祖父母）が、公務扶助料等を昭和四十年四月一日現在において受けていないとき、前記の遺族以外の遺族（父母、孫、祖父母、兄、弟、姉、妹）がある場合、その方から請求することができます。

詳細については市福祉事務所社会係（電話②二二二）へ。

工業統計と中小企業の調査

十二月三十一日現在で、工業統計調査と中小企業総合基本調査の二つの調査があります。どちらも通産省が行なう指定統計調査で、工業統計はすべての製造業の事業所について、中小企業は通産省が指定した事業所について調査します。なかには両調査が重複する事業所もありますが、ご協力をお願いします。

休日の日直医師

▽十二月十一日　中尾医院（内科）三条南町②二七三六▽十八日　福原医院（眼・外科）春日町②二一六九▽二十五日　野村医院（内科）伊勢町②五五〇五▽一月一日　奥医院（内科）親王塚町②二二五一▽二日　富永医院（外科）若宮町②六八二八▽三日　岡崎医院（内科）宮塚町②〇七〇〇▽八日　松葉医院（内科）翠ケ丘町②一六四一

日直医師の待機時間は午前九時から午後六時まで（芦屋市医師会）

市民ハイキング

ことし最後の市民ハイキングです。お昼にはあたたかいスープをこしらえ、三時にはコーヒーパーティーを開いて、一年間の楽しかった山歩きを語りながらことしのしめくくりをします。多数で参加ください。

とき　12月11日（日）雨のとき18日

集合　午前8時半に国鉄宝塚駅改札口前へ

コース　宝塚―武田尾―玉瀬―竜岩―丸山―大岩岳―千刈水源池―道場―宝塚（12キロ、一般向）

会費　大人180円、小人130円

携持品　昼食、水筒、雨具、食器、はきもの　登山ぐつか運動ぐつ

（芦屋登山会、市教委主催）

若宮地区の民生児童委員さん代わる

若宮町地区担当の民生児童委員に竹内久之氏（若宮町67、電話②八五八五）が、九月二十二日付けで厚生大臣から委嘱されました。これまで同地区を担当されていた由良与市氏が亡くなられたためで、竹内氏の任期は昭和四十三年十一月末までです。

黄色のは無効に

国保保険証１月に交換

国民健康保険の保険証を来年一月六日から次の日程で、ネズミ色の新保険証と交換します。

いま、みなさんが使用されている黄色の保険証は二月から使えなくなります。

被保険者の方へはまもなく交換通知書をお届けしますので、指定の日に通知書、はんこ、旧保険証（黄色）を持って市保険年金課へおこしください。

1月6日―13日　六麓荘、朝日ケ丘、奥山、山手、山芦屋、岩園東山、東芦屋、西山、三条、翠ケ丘、親王塚、大原、船戸の各町。

14日―21日　松ノ内、月若、西芦屋、三条南、楠、上宮川、業平、前田、清水、春日、小槌、宮塚、茶屋、大桝、公光の各町。

23日―31日　川西、津知、大東南宮、若宮、宮川、竹園、精道、浜芦屋、平田、浜、西蔵、呉川、伊勢、松浜の各町。

なお、保険証をお医者さんに預けておられる方は、一度返してもらって必ずご持参ください。一月一日以後において、指定の交換日以前にお医者さんにかかられる方は、受診前に交換をすませてください。新保険証は日程にかかわらずお渡しします。

庭園むき　苗木をあっせんします

市と芦屋観光協会は、まちの緑と花いっぱい運動の一環として、庭園むきの花や木の苗をあっせんすることになりました。

あっせんする苗の種類は、カイヅカ、サツキ、ヒラド、モクセイ、モミヂ、ツゲ、バラなどで、ご希望の方には可能な範囲でこれ以外の苗のあっせんもします。

価格はご希望をとりまとめたうえ、業者と交渉して決定しますが市価より安くなります。

ご希望の方は、はがきに苗の種類と本数、住所、氏名、電話番号を書いて、十二月二十七日までに精道町九十三、市商工産業課または公聴広報課へ申し込んでください。

ふらわーぽっと

12月の花の手入れ

植木のほかにサボテンもいろんなのを植えていますが、手間をかけなくてもどんどんふえます。まちの中に住んでいても、庭にいるといなかが感じられていいものです（茶屋之町、江見たつさん）

菊は十二月になると、地ぎわからたくさんの芽を出します。この芽を、六㌢から十㌢くらいに切って、冬の間日当たりのよい場所に植え、春伸びた芽をさしてふやします。

庭のお花は、わざわざ植えたものは少なくて、ほとんど自然と芽を出したものなんですよ。草花やクリスマスにへやを飾るポインセチヤは、熱帯の植物だけに寒さに弱く、すぐ下葉が黄色くなって落ちてしまいます。真っかに染まるこの美しい花をクリスマスだけで枯らしてしまうのは惜しいことです。室内の温度を四度よりさがらないように、また水を切らさないように注意し、日中は日に当てるように管理すると冬を越します。そして春、枝をさしてふやします。

九月末から十月の初めにまいた草花の苗は、そうかなり大きくなってこみあったり伸びすぎたり、肥料の不足からやせたりしています。そこで適当に間引きをして、健康な苗を育てるようにします。

江見さん宅の花壇

官公署メモ

保健所から

育児教室　▽十二月十三日　生後四―六ヵ月の赤ちゃんのおあさんを対象に離乳初期食▽二十日　生後七―十ヵ月の赤ちゃんのおかあさんを対象に離乳中期食の指導をします。時間はいずれも午後一時半から三時まで会場は芦屋保健所です。

郵便局から

年賀状は22日　年賀郵便の小包は15日まで特別取り扱いは十二月十五日から二十八日までですが、年賀状は二十二日までに出してください。はがきの規格外（大型や濃色のもの）のカード類、はり絵をした官製はがきは特別取り扱いをしません。なお、小包その他の大型郵便物は十五日までに出してください。

年末年始の郵貯増強運動　郵便局では一月末まで、年末年始郵便貯金増強運動を実施しています。郵便貯金には、目的に応じたいろんな貯金方法があります。ボーナス等の貯金に郵便局の定額貯金をお勧めします。

電報電話局から

ダイヤル市外通話地域の追加　十一月二十七日から次の地域が、ダイヤルで直接かかるようになっています。カッコ内は市外局番。

▽篠山（〇七九五五）▽和田山（〇七九六六二）▽八鹿（〇七九六六二）▽多田（〇七二七九一）▽山下（〇七二七九二）▽養父（〇七九六六六一）▽広谷（〇七九六六九二）▽建屋（〇七九六六九三）

電話帳の名称を変更したい方は　現在、電話番号簿に記載されている名称を変更したい方は、十二月十五日までに電話局へお申し出になりますと、来年三月発行の新電話番号簿から新しい名称を掲載します。

番号簿には加入名義のほか、商号、通称名、家族の氏名などで載せてもよく、有料で二つ以上の名前を掲載することもできます。重複掲載料金は年一回で、五十音別番号簿は二百円、職業別番号簿は三百円です。

燃えないゴミの収集予定

年末年始のゴミ集め、くみ取り

- 年末のそうじで出たゴミは、三十日までに出してください
- ゴミ集め、くみ取りは十二月三十一日午前中まで作業し、新年は五日から始めます。
- 一月一日から四日までのゴミは各家庭でポリ袋や紙袋などに入れて貯留してください。
- 燃えないゴミは、左表の日に出してください。

町名	12月	1月
宮道	14	7
川	14	19
若槌	14	7
小宮	15	19
茶屋	15	7
川塚	16	19
津知	15	8
大西	16	20
公光	17	8
春桝	20	20
平田	5	10
芦蔵	5	23
浜	6	10
西川	6	23
松浜	6	9
呉屋	20	21
竹園	21	8
伊勢	21	20
南宮	22	8
川東	23	20
鉄	24	7
アパート	24	19
芦屋	25	7
浜	25	19
蔵	25	7
田	26	19
日光	26	7
桝	27	19
知	27	7
西	28	19
屋	28	7
塚	28	19
槌	29	7
宮	29	19
道	29	7
川	29	19
精園	29	7
宮川	30	19
竹園	30	7
清水	30	19
春日	30	7
小槌	30	19
宮塚	30	7
茶屋	31	19
大桝	31	7
公光	31	19
月若	31	7
山手	31	19
山芦屋	31	7
西山	31	19
芦屋	31	7
芦屋	31	19
東芦屋	31	7
東山	31	19
船戸	31	7
松原	31	19
三条	31	7
ノ内	31	19
船戸	31	7
松水	31	19
朝日ケ丘	31	7
六麓荘	31	19
三条	31	7
楠	31	19
業平	31	7
上宮川	31	19
岩園	31	7
翠ケ丘	31	19
親王塚	31	7
前田	31	19
清水	31	7
西宮	31	19